

平成29年度 事業報告書

社会福祉法人 東京アフターケア協会
清瀬作業所
汽車の家作業所
セルプ清瀬
東京都清瀬喜望園
特定相談支援事業
清瀬市障害者就労支援センター

平成29年度事業報告

《 法人関係 》

平成29年4月、改正社会福祉法が施行された。(一部は平成28年4月施行)。その主な内容は、福祉サービスの供給体制の整備および充実を図るため、社会福祉法人の経営組織の在り方の見直し、事業運営の透明性の向上および財務規律の強化、地域における公益的な取組を実施する責務等の措置を講じることとしている。

社会福祉法人に求められる役割や経営組織の在り方等を検証しながら、事業展開を図っていかねばならない。

評議員会は、これまでの諮問機関から役員を選任又は解任、定款の変更などの重要事項を決定する機関となり、理事会については、業務執行に関する意思決定機関として位置付けられることとなり、これからの法人運営を担っていくことになった。

清瀬喜望園の運営については、指定管理者としての契約期間が終了するため指定管理者申請を行い、平成30年度から平成32年度までの最終3年間の運営が決定した。その後は、民間移譲されることになり、その運営事業者が当法人に決定した。そのことにより、法人は、旧清瀬療護園・清瀬喜望園跡地に新施設を建設し、平成33年4月1日から自主運営を開始することとなる。

障害者の「働く・くらす」を支えていくことを活動の基本として、利用者一人ひとりが望むより豊かな地域生活を実現させていくために、利用者自身が力をつけて頑張ること、そして、そのために職員がどのような支援をするのか、具体的でわかりやすい個別支援計画を作成し、それに基づき支援を行った。

平成29年度の事業計画に基づき実施してきた清瀬作業所・汽車の家作業所・セルフ清瀬・清瀬喜望園と清瀬市障害者就労支援センター及び特定相談支援事業の事業報告をする。

I 補助事業

1. 平成29年度障害者(児)施設防犯緊急対策補助事業

清瀬作業所の防犯設備(防犯カメラ等)工事

利用者及び職員の安全確保の目的で、施設の防犯対策を強化するため緊急に防犯カメラ設置工事を行った。

総事業費 1,576,800円

補助金額 1,182,000円 自己資金 394,800円

2. 平成29年度 東京都 共同募金会配分金事業

①清瀬作業所

マッサージチェアの購入

総事業費 156,600円

配分金額 110,000円 自己資金 46,600円

購入業者 株式会社 大久保無線電機

②汽車の家作業所

液晶テレビ、ブルーレイレコーダーの購入

総事業費 161,568円

配分金額 120,000円 自己資金 41,568円

購入業者 株式会社 大久保無線電機

③セルフ清瀬

ポータブルアンプ、パーティーションの購入。

総事業費 160,242円

配分金額 150,000円 自己資金 10,242円

購入業者 リコージャパン 株式会社、 カグクロ 株式会社

II 評議員会(第40回～第41回)

定時評議員会(第40回評議員会) 平成29年6月20日(火)

於:東京都清瀬喜望園 会議室

出席評議員 6名 出席理事 2名 出席監事 2名

議案:①平成28年度の事業報告の報告について

②平成28年度の計算書類等の承認について

③平成29年度社会福祉充実計画について

④役員任期満了に伴う選任の件について

第41回評議員会 平成30年3月27日(火)

於:東京都清瀬喜望園 会議室

出席評議員 4名 出席理事 2名 出席監事 2名

議案:①平成29年度最終補正予算(案)について

②平成30年度事業計画(案)について

③平成30年度当初予算(案)について

④清瀬喜望園の民間移譲について

III 理事会(第226回～第229回)

第226回理事会 平成29年6月5日(月)

於:清瀬喜望園 会議室

出席理事 5名 出席監事 2名

議案:①平成28年度事業報告について

②平成28年度決算報告について

③平成28年度監事監査報告について

④平成28年度社会福祉充実残額について

⑤就業規則の変更について

⑥定時評議員会の招集及び提案議案について

⑦役員任期満了に伴う選任について

第227回理事会 平成29年6月20日(火)

於：東京都清瀬喜望園 会議室

出席理事 6名 出席監事 2名

議案：①理事長の選任について

②常務理事の選任について

第228回理事会 平成29年10月24日(火)

於：東京都清瀬喜望園 会議室

出席理事 6名 出席監事 2名

議案：①平成29年度施設整備(緊急防犯対策)補助事業について

②平成29年度上半期事業報告について

③平成29年度上半期決算報告について

④平成29年度第一次補正予算(案)について

⑤諸規程の変更について

第229回理事会 平成30年3月27日(火)

於：東京都清瀬喜望園 会議室

出席理事 6名 出席監事 2名

議案：①平成29年度最終補正予算(案)について

②平成30年度事業計画(案)について

③平成30年度当初予算(案)について

④清瀬喜望園の民間移譲について

IV 評議員選任・解任委員会(第2回)

第2回評議員会選任・解任委員会 平成29年4月11日(火)

於：東京アフターケア協会 会議室

出席委員 2名 出席理事 2名

議案：①評議員の解任について

②補欠評議員に選任について

《 施設関係 》(清瀬喜望園除く)

清瀬作業所、汽車の家作業所、セルフ清瀬(共通)

三施設を一体的に運営しているメリットを活かした支援を行った。個別支援計画については、利用者との十分な話し合いを行い、意向を取り入れた支援計画を策定し、利用目標にかなった支援を行った。また、作業面では利用者の障害状況に応じた作業提供に努め、自助具の開発や器具の利用を積極的に取り入れた支援を心がけた。

一般就労の支援については、就労支援係・事業課・生活厚生課が連携して、実践的な支援を目指して行った。

設備面では、老朽化している部分の改善をすすめつつ利用しやすい環境作りに努力し、

共有スペースをより有効的、快適に活用できるよう整備を行った。

利用者の苦情解決、相談にオンブズパーソン制度を継続するとともに、第三者評価機関の評価を受審した。

障害者虐待防止法について、福祉保健局主催の研修参加職員からの報告会及び職員会議での勉強会を行い、職員への周知を図った。また、虐待防止チェックシートを活用し虐待防止の意識付けを行った。

清瀬作業所

清瀬作業所は、障害者支援施設として、日中は授産作業を中心として活動する生活介護事業(定員40名)、夜間の施設入所支援事業(定員30名)を実施して支援を行った。

汽車の家作業所

汽車の家作業所は、就労移行支援事業(定員20名)を実施。利用者の一般の会社等への就職と就職後の定着を支援する有期限(原則2か年)の利用となる事業を実施して支援を行った。

セルフ清瀬

セルフ清瀬は、就労継続支援事業B型(定員50名)を実施。福祉的就労の機会の提供を行うとともに、作業やその他の活動を通じて知識や能力の向上のために必要な訓練を行い、またそのことにより知識、能力が高まった方には一般就労への移行に向けた支援のため指導・訓練を実施して支援を行った。

[管理課]

利用者負担額や食費の実費の計算、減免や軽減措置による利用料の計算、利用料の日額方式の計算と請求方法など、事務量が増え、経理処理も含め慢性的に煩雑化している。

社会福祉法の一部改正に伴い、法人の経営組織の在り方について国の指針に基づき検討を行い、定時評議員会等の開催を行った。また、社会福祉充実残額を計算し社会福祉充実計画の策定をすることになっているが、残額はなく計画の策定は必要なかった。

職員の処遇向上のため、福祉・介護人材処遇改善助成事業を申請して実施した。

I 年間事業日誌

年間事業日誌

29.04 / 03(月)	緊急連絡網通知訓練	入所式	寮の懇談会
06(木)	オンブズパーソン相談日	運営会議	
08(土)	出勤日	家族の会	
11(火)	総合避難訓練	所内診察	評議員選任委員会
12(水)	寮の買物会		
13(木)	クラブ活動①		
19(水)	オンブズパーソン相談日	運営会議	
26(水)	オンブズパーソン相談日		
27(木)	空調機定期点検	(東京冷機工業㈱)	
29.05 / 08(月)	寮の懇談会		

- 09(火) オンブズパーソン相談日
- 10(水) 寮の買物会
- 11(木) 寮のボイラー点検 (朝日エンジニアリング(株)) 運営会議
- 17(水) オンブズパーソン相談日
- 18(木)～19(金) 一泊旅行①～③コース、食事会
- 22(月) 寮の布団乾燥 (株)ライトサンクリーン)
- 24(水) 春の健康診断
- 25(木) オンブズパーソン相談日
- 30(火) 監事監査
- 29.06/01(水) 緊急連絡網通知訓練
- 03(土) 貯水槽定期清掃 (昌和工業)
- 05(火) 第226回理事会 寮の懇談会
- 08(木) 運営会議
- 09(金) オンブズパーソン相談日
- 13(火) 総合避難訓練 所内診察
- 14(水) 寮の買物会
- 15(木) クラブ活動② 職員会議
- 20(火) 第40回評議員会・第227回理事会
- 21(水) オンブズパーソン相談日
- 22(木) 所内歯科検診
- 28(水) オンブズパーソン相談日
- 29.07/03(月) 寮の懇談会
- 05(水) オンブズパーソン相談日
- 07(金) 消防設備定期点検 (保守協会)
- 11(火) 所内診察 空調定期点検 (東京冷機工業(株))
- 12(水) 寮の買物会
- 13(木) クラブ活動③ 運営会議
- 19(水) オンブズパーソン相談日 自動ドア定期点検 (自動ドア(株))
- 22(土) 作業日 レクリエーション
- 27(木) オンブズパーソン相談日
- 29(土) 害虫駆除 (カンキョー)
- 29.08/01(火) 緊急連絡網通知訓練
- 02(水) 夜間避難訓練
- 07(月) 寮の懇談会
- 08(火) 所内診察
- 09(水) 寮の買物会
- 10(木) 運営会議
- 12(土)～16(水) 夏期休暇

- 21(月) 寮の布団乾燥 (株)ライトサンクリーン)
- 24(木) クラブ活動④
- 28(日) 館内清掃A棟D棟E棟F棟 (アスパイア)
- 29.09 / 04(月) 寮の懇談会
- 07(木) オンブズパーソン相談日
- 12(火) 所内診察
- 13(水) 寮の買物会
- 14(木) クラブ活動⑤ 運営会議
- 28(木) オンブズパーソン相談日
- 30(土) 食堂配管修理 (小林設備工業株)
- 29.10 / 02(月) 緊急連絡網通知訓練 寮の懇談会
- 10(火) 総合避難訓練 所内診察 オンブズパーソン相談日
- 11(水) 寮の買物会 空調定期点検 (東京冷機工業株)
- 12(木) 運営会議
- 13(金) スポーツ交流会
- 18(水) オンブズパーソン相談日
- 20(金) 日帰り旅行・寮の食事会
- 24(火) 第228回理事会
- 25(水) オンブズパーソン相談日
- 29.11 / 06(月) 寮の懇談会
- 07(火) オンブズパーソン相談日
- 14(火) 所内診察 / インフルエンザ予防接種
- 15(水) 寮の買物会 オンブズパーソン相談日
- 16(木) クラブ活動⑥ 運営会議
- 18(土) D棟害虫駆除 (カンキョー)
- 20(月) 寮の布団乾燥 (株)ライトサンクリーン)
- 22(水) 秋の健康診断
- 25(土) 作業日
- 29(水) 寮のボイラー点検 (朝日エンジニアリング株) オンブズパーソン相談日
- 28.12 / 08(金) オンブズパーソン相談日
- 09(土) 電気設備定期点検 (関東電気保安協会)
- 11(月) 東京都指導監査 寮の懇談会
- 12(火) 第三者評価 / 利用者聞き取り調査 所内診察
- 13(水) 第三者評価 / 利用者聞き取り調査
- 14(水) 運営会議
- 15(金) 寮の買物会
- 16(土) 作業日

- 18(月)～20(水) 防犯カメラ設置工事(セキュリティハウス)
- 19(火) 総合避難訓練
- 20(水) オンブズパーソン相談日
- 26(火) オンブズパーソン相談日
- 28(木) 年末連絡会
- 29(金)～03(水) 年末年始休暇
- 30.01/04(木) 緊急連絡網通知訓練 仕事始め
- 09(火) 所内診察 D棟自動ドア点検(日本自動ドア)
- 10(火) 寮の懇談会 消防設備点検(保守協会)
- 11(木) オンブズパーソン相談日 運営会議
- 12(金) 空調設備定期点検(東京冷機工業株)
- 17(水) 寮の買物会 オンブズパーソン相談日
- 18(木) クラブ活動⑦
- 25(木) オンブズパーソン相談日
- 30.02/05(月) 寮の懇談会
- 08(木) クラブ活動⑧
- 09(金) オンブズパーソン相談日
- 13(火) 所内診察
- 14(水) 寮の買物会 オンブズパーソン相談日
- 15(木) 運営会議
- 17(土) D棟害虫駆除(カンキョー株)
- 22(木) 冬の選択行事①～⑤コース
- 17(土) D棟害虫駆除(カンキョー株)
- 28(金) オンブズパーソン相談日
- 30.03/05(月) 寮の懇談会
- 06(火) オンブズパーソン相談日
- 08(木) 運営会議
- 09(金) オンブズパーソン相談日
- 10(土) 作業日 レクレーション
- 12(月) 屋上アンテナ設置工事(メディアクリエイト)
- 13(火) 所内診察 防災ビデオ講習
- 14(水) 寮の買物会
- 15(木) クラブ活動⑨ 職員会議
- 19(月) 給食委員会
- 20(火) オンブズパーソン相談日
- 27(火) 第229回理事会・第41回評議員会

II 防災訓練

- | | | |
|----------|---------------------------|--------|
| ① 総合訓練 | 平成29年4月11日(火) a.m.11:00～ | 参加107名 |
| ② 総合訓練 | 平成29年6月13日(火) a.m.11:00～ | 参加107名 |
| ③ 夜間避難訓練 | 平成29年8月2日(月) p.m.6:15～ | 参加 17名 |
| ④ 総合訓練 | 平成29年10月10日(火) a.m.11:00～ | 参加112名 |
| ⑤ 総合訓練 | 平成29年12月19日(火) a.m.11:00～ | 参加110名 |
| ⑥ 防災教育 | 平成30年3月13日(火) p.m.1:30～ | 参加 90名 |
- その他、4月、6月、8月、10月、1月の初日の朝7時から、全職員への緊急連絡網訓練を行い、緊急時の対応ができるように訓練を行った。

Ⅲ 設備整備、改修関係

- | | | |
|-----------|----------------|-----------|
| ① A棟2階 | 給湯管漏水補修工事 | |
| | 平成29年7月5日 | (株)小林設備工業 |
| ② D棟ボイラー室 | 給湯管補修工事 | |
| | 平成29年10月17日 | (株)ピアレス |
| ③ A・F棟 | 揚水ポンプ制御盤更新工事 | |
| | 平成30年1月20日 | 新光電機(株) |
| ④ D棟屋上 | スプリンクラー用配管補修工事 | |
| | 平成30年3月13日 | (株)ピアレス |

Ⅳ 研修関係

- | | |
|---------------------------------|--|
| ① 専門職の養成 | |
| | なし |
| ② 東社協、セルフセンター、福祉人材センター、その他の研修関係 | |
| 29.07.19 | 東社協「社会福祉法人の地域公益活動に関する広報・情報発信研修会」(登山) |
| 29.09.12 | 東社協「社会福祉法人・施設会計基礎実務研修会」(小林) |
| 29.09.26 | 東京都福祉保健局「工賃アップセミナー 基本編」(寺島) |
| 29.12.10 | 日本リハビリテーション連携科学学会「社会生活力支援の実態及び実践」(登山) |
| 29.12.20 | 東社協 知的発達部会「グループホーム世話人等研修会」(登山・吉添) |
| 30.02.16 | 東社協 「事業所に求められる苦情対応の体制と取組
～改定指針の理解と実践事例から考える～」(吉添) |
| ③ 東京都福祉保健局他、公的機関関係 | |
| 29.11.21, 12.04 | 東京都福祉保健財団「障害者虐待防止・権利擁護研修(施設職員コース)」(西村) |
| 30.02.23 | 公益法人協会「社会法人会計セミナー決算編」(登山・小島) |
| 30.02.28 | 公益法人協会「人事労務管理セミナー採用・退職編」(登山) |

V 人事異動

- ①採用 佐藤進(嘱託・29.6.6付)
- ②異動 なし
- ③退職 土倉敏正(嘱託・29.7.15付)
- ④その他 産休・育児休業 セルプ清瀬1名

VI 苦情解決制度

毎月3回の相談日にオンブズパーソン1名ずつに来所頂き、利用者の相談に応じ苦情などの受付を行った。

オンブズパーソン来訪日

平成29年04月	06日(木)	19日(水)	26日(水)
平成29年05月	09日(火)	17日(水)	25日(木)
平成29年06月	09日(金)	21日(水)	28日(水)
平成29年07月	05日(水)	19日(水)	27日(木)
平成29年09月	07日(木)	20日(水)	28日(木)
平成29年10月	10日(火)	18日(水)	25日(水)
平成29年11月	07日(火)	15日(水)	29日(水)
平成29年12月	08日(金)	20日(水)	26日(火)
平成30年01月	11日(木)	17日(水)	25日(木)
平成30年02月	09日(金)	14日(水)	28日(水)
平成30年03月	06日(火)	09日(金)	20日(火)

①□オンブズパーソンへの相談

苦情1件。相談・希望30件。他はオンブズパーソンを話し相手としての雑談。

② 苦情受付担当者受付 なし。

VII リスクマネジメントについて

- ① 事故報告件数 1件
- ② ヒヤリハット件数 2件

VIII 福祉サービス第三者評価受審について

事業計画に基づき、福祉サービス第三者評価受審を東京都「福祉サービス第三者評価」指定評価機関 株式会社販売促進研究所に依頼して利用者調査を実施した。

- ① 評価受審施設 清瀬作業所、汽車の家作業所、セルプ清瀬
- ② 契約日 平成29年10月1日
- ③ 実施期間 平成29年11月1日～平成30年1月17日
- ④ 評価結果

利用者調査全体のコメント

(清瀬作業所) 利用者総数30名、有効回答者数27名

利用者の総合的満足度を見ると「大変満足」30%、「満足」56%、「どちらともいえない」11%、「不満」3%であった。回答者の86%が「大変満足・満足」と回答しており、高い満足度が得られている。利用者からは、仕事はつらいが職場は楽しい。仕事をしたあとご飯を楽しく食べられる。休日は外出、買い物一人で自由に行ける。家にいるより出勤するのが楽しいなどの意見が多く寄せられている。利用者が入所したり職場に働きに来るのが楽しい環境を作り出している。評価項目別にみると、「利用者の気持ちを尊重した対応」「プライバシーが守られているか」「利用者の要望を聞いてくれるか」「サービス計画の内容についての説明」などの項目で96%以上の高い満足度であった。管理者、職員などがそれぞれの職務で努力して遂行していることが窺える。

(汽車の家作業所) 利用者総数6名、有効回答者数5名

利用者の総合的満足度を見ると「大変満足」60%、「満足」40%、回答者の全員が「大変満足・満足」と回答しており、高い満足度が得られている。利用者からは、職場は友達がいるので楽しい。仕事をしたあとご飯を楽しく食べられる。帰りはいろいろな所へ自由に行ける。出勤するのが楽しいなどの意見が多く寄せられている。利用者が職場に働きに来るのが楽しい環境を作り出している。評価項目別にみると、「事業所の設備は安心か」「工賃の支払いの仕組みはわかりやすく説明しているか」「職員の接遇・態度は適切か」「プライバシーが守られているか」などの項目で全員が「はい」と回答している。管理者、職員などがそれぞれの職務で努力して遂行していることが窺える。

(セルフ清瀬) 利用者総数56人、有効回答者数52人

利用者の総合的満足度を見ると「大変満足」44%、「満足」37%、「どちらともいえない」19%であった。回答者の81%が「大変満足・満足」と回答しており、高い満足度が得られている。利用者からは、仕事がいっぱいあって職場は楽しい。いい所です。満足している困ることがない。ここは楽しい。作業も楽しいなどの意見が多く寄せられている。利用者が通って職場に働きに来るのが楽しい環境を作り出している。評価項目別にみると、「事業所の設備は安心して使えるか」「事業所内の整理整頓は行き届いているか」「病气やけがをした際の職員の対応は信頼できるか」「利用者の気持ちを尊重した対応」「利用者の要望を聞いてくれるか」などの項目が高い満足度であった。管理者、職員などがそれぞれの職務で努力して遂行していることが窺える。

以上のような評価を受けたことにより、利用者本位の福祉の実現のため、サービスの内容や質の向上に向けた取組の参考としていきたい。

[生活厚生課]

清瀬作業所では、加齢に伴う身体機能の低下が見られる方が増えてきており、安全確保に留意しながら一人ひとりの「働きたい」気持ちを大切に、生産活動を中心とした支援を続けた。入所支援においては、可能な限り自立した生活が送れるよう見守りを中心に一部介助する等の支援を継続した。また、毎月の懇談会の継続を図り、利用者との意見交換をすることで安心して生活できるよう改善してきた。

汽車の家作業所は、年度途中からの新規利用者が多かった為、作業訓練を中心に基本的な

就労の力をつけるよう支援を行い、希望に沿った求人検索や応募・面接等個々の力に合わせてステップアップした支援を行った。

セルフ清瀬は施設を働く場とし、「働きにきている」意識をもった利用者の就労支援を継続した。

オンブズパーソンについては、3名の方に依頼し、月3回の相談日を設けた。そのうち1人は昼休みの時間帯に相談できるように設定したことで、より相談しやすい環境を整えることができ、相談者が増えた。また、苦情に限らず利用者全員が気軽に相談や話をしに行けるように促した。

今年度の事故報告は1件、ヒヤリハット報告は2件であったが、報告書にあげていないケースも多数あり、早急に職員間で話し合い、対応策を出すよう務めた。

今年度の入退所に関しては、清瀬作業所に4名、汽車の家作業所に4名、セルフ清瀬に7名の計15名の入所者があった。退所者は、清瀬作業所3名、セルフ清瀬5名の計8名であった。

1 行事関係

1. 家族の会

実施日:平成29年4月8日(土)13:30~16:00

場所:全体会 食堂 懇談会 各グループ

内容:平成28年度事業報告について

平成29年度事業計画について

平成29年度年間行事予定について

その他

グループ懇談会 個別面談

参加人員:利用者家族 36名 職員16名 計52名

2. 一泊旅行

実施日:平成29年5月18日(木)~平成29年5月19日(金)

場所:①長野方面「SUWAガラスの里&諏訪湖園遊覧船コース」

八ヶ岳ロイヤルホテル SUWAガラスの里・諏訪湖一周遊覧船

②長野方面「諏訪湖遊覧船&影絵美術館コース」

八ヶ岳ロイヤルホテル 諏訪湖一周遊覧船・世界の影絵・きり絵・ガラス美術館

③長野方面「こんにゃくパーク&チーズ作り体験コース」

八ヶ岳ロイヤルホテル こんにゃくパーク・チーズ作り体験

④食事会 施設食堂 寿司

参加人員:利用者79名 職員23名 計102名

3. 土曜お楽しみレク①

実施日:平成29年7月22日(土)

場所:施設内B棟1階

内容:ハワイアンバンドとフラダンス鑑賞

参加人員:利用者43名 職員18名 計61名

4. 日帰り旅行

実施日:平成29年10月20日(金)

場所:山梨方面

内容:①山梨でぶどう狩り&豪華会席料理&ショッピング

②食事会 施設食堂 寿司

参加人員:利用者74名 職員23名(実習生1名含む) 計97名

5. 共同募金

実施日:平成29年10月32日(月)～平成29年11月30日(木)

場所:施設内事務所前

内容:事務所前に募金箱を設置

6. 年末連絡会

実施日:平成29年12月28日(木)

場所:各グループ

内容:茶話会

参加人員:利用者 85名 職員21名 計106名

7. 冬の選択行事

実施日:平成30年2月22日(木)

場所:①お出かけ食事会・和食懐石料理「木曾路」所沢店

②ボーリング大会・CKボウル新座 昼食、ボーリング3ゲーム

③カラオケ大会・シダックス清瀬駅前クラブ 昼食、カラオケ4時間

④お出かけコース・サンシャイン水族館&展望台

⑤施設内食事会・お寿司

参加人員:利用者 85名 職員21名 計106名

8. 土曜お楽しみレク②

実施日:平成30年3月10日(土)

場所:施設内B棟1階

内容:アコーディオン演奏と歌

参加人員:利用者26名 職員18名 計44名

9. クラブ

実施日:平成29年4月13日(木) 平成29年6月15日(木) 平成29年7月13日(木)

平成29年8月24日(木) 平成29年9月14日(木) 平成29年11月16日(木)

平成30年1月18日(木) 平成30年2月8日(木) 平成30年3月15日(木)

内容:運動 美術 映画 カラオケ パソコン 卓球・スカットボール

参加人員:利用者 69名 職員 18名 計 87名

II 給食関係

食堂は、3施設で(利用者・職員を含めて)、朝夕食は15食前後、昼食は約85食に対応

している。利用者の声を出来るだけ献立に反映し、温かいものは温かく（利用者の目の前でのご飯や味噌汁等の盛り付けの実施）、冷たいものは冷たく提供するよう心がけた。

入所者の朝食と夕食については、心身体の状態等により個別対応（配膳・下膳、食札導入）できるよう生活厚生課と連携し提供した。

1. 衛生管理

- ①安全な食事サービス提供を行うため、衛生管理ガイドブックに基づき衛生チェックシートを導入し、ノロウイルスをはじめとする食中毒防止に努め施設及び設備、機器類の適切な衛生管理を行った。
- ②冷蔵、冷凍庫を含めた厨房内の清掃、在庫管理を徹底した。
- ③6月～10月を食中毒防止期間として、事業所における危険を出来る限り取り除き、食中毒防止に役立てることを目的とした禁止メニューや食品、厳重注意メニューと食品についてのマニュアルを基に予防に努めた。
- ④職員、利用者を含めた給食会議を行い、改善実施に努めた。
- ⑤利用者の嗜好を把握し献立に反映させるために嗜好調査を実施した。

2. 献立管理

検食簿の活用を図り、献立会議を行い献立に反映させた。また、入寮の方には、家庭的な雰囲気の中で食事ができるよう、季節に合わせた行事食を提供した。

7月7日 七夕（七夕ソーメン他）

12月24日 クリスマスイブ（クリスマスデザート他）

12月25日 クリスマスメニュー

12月31日 年越しそば

1月1日～2日 おせち料理と雑煮

1月7日 七草粥

2月14日 バレンタインディメニュー

3月3日 ひな祭り（桜のロールケーキ）

3月22日 春分の日メニュー（桜の散らし寿司他）

Ⅲ 健康管理

1. 日常的取り組みと保健室の運営、利用状況

保健室では3施設の利用者を対象に健康管理を実施した。一人一人の健康状態の把握と、情報収集、作業場の安全衛生の確認のため、各部の巡回を1日1回（インフルエンザ流行中は1日2回）行った。また各部関係者、ケースワーカーと連携を取りながら、作業内容の検討や個別の健康相談等に対応した。施設入所の利用者では、怪我などにより通院が困難になるケースや急病者に対しての受診の付き添いを行うとともに、服薬・塗薬・点眼薬・食事管理などの自己管理が一人では難しいと予測される際、個別に対応し、状況により家族や当直員等にも協力を依頼しながら対応にあたった。その他、常備薬、衛生材料、消耗品等の整備、救急箱の点検、寝具の清潔保持、手指や床の消毒薬の配布、インフルエンザ予防のため各部の加湿の促しなどを行った。

保健室利用状況

(名)

H29	風邪	頭痛	腹痛 腰痛	体調 不良	他休養	外傷転倒	鼻出血	尿便 失禁	相談対応 その他	計
4月		1		1	2	1			158	163
5月						2		1	105	108
6月		3	1	1	4	1	2		124	132
7月			1	1	2	2	3	1	169	179
8月	1				1	3	1	4	79	89
9月	1	1	1	3	3	2	1	1	76	89
10月	1	1		1	3	7	1		88	102
11月	1	1		1	1		2	1	71	78
12月				1	2				109	112
1月	7		2	1		5	1	2	100	118
2月	36	2		1	1	2		1	99	142
3月	14			1				2	81	98

2. 熱中症対策

7月3日より、熱中症に対する注意喚起を行い、各作業場のエアコンの設定温度の確認(26℃前後)と扇風機による送風を行いながら室温の調節を図った。午前・午後・昼食時・休み時間・外出前後に水分補給を促し、また、適切な衣類の選択や帽子の着用の促し声かけを行った。行事の際にはできるだけ日陰への誘導を心がけ予防に努めた。結果、猛暑日が観測される7月～10月間に、利用者・職員の中に熱中症の症状を訴え体調を崩す方は1人もみられなかった。

3. 感染症対策

(1) 感染症(風疹)(マイコプラズマ肺炎)について

風疹・マイコプラズマ肺炎は定点1を超えるような流行はなく、入所者やその家族・職員にも発症者はみられなかった。

(2) インフルエンザについて

インフルエンザは11月30日より都内でも流行が開始となり、A型・B型が同時期に流行したこと、またワクチン製造の遅れなどの影響を受け、1月から2月にかけて猛威をふるった。当施設でも入所者に2名、通所者に12名、職員3名の計17名に発症者がみられ、インフルエンザ疑い者も含めると、23名の方に影響がみられた。家族の発症による欠席者も例年より多かった。施設内での感染予防対策としては、うがい・手洗い・手指の消毒・マスクの奨励・各家庭への注意喚起の配布、入所者と職員への予防接種の励行、室温・湿度の保持・点検、インフルエンザ疑い者の早期隔離対応などを行い、感染拡大防止に努めた。

3月中旬以降からは流行期中も発症者はみられなかった。

(3) ノロウイルス／感染性胃腸炎について

感染性胃腸炎は全国的にも例年にみられるような爆発的な流行はなく、利用者・職員にも疑われるような下痢・嘔吐の症状で休まれる方は1人もみられなかった。感染性胃腸炎に対する感染防止対策としては、インフルエンザ同様に、手洗い・うがい・手指の消毒の奨励と消化器症状（食欲不振・腹痛・軟便）などの症状がみられた場合は、早めに帰宅・帰寮を促し、症状が完全に治まるまで休んでもらうことを徹底して対応した。

注意喚起ポスターの掲示・次亜鉛素酸でのトイレ消毒の徹底も例年通り行った。

●インフルエンザワクチン接種について

種 類	インフルエンザワクチン接種
日 時	平成 29 年 11 月 14 日 (火) 14 時～
場 所	施設内(会議室)
施行方法	信愛病院 桑名院長の出張に依る接種
受診人数	25 名 (入所者 12 名、職員 13 名)
費 用	入所者は施設負担 職員は自己負担

4. 主な事故・急病

np=nothing peculiar (所見なし)

通・入 性別	医 療 機 関	事故・傷病日	状況・傷病名	転帰
入・女	複十字病院 (急外)	H29. 8. 6	精神症状 (不安・苦しい)	np→帰宅
入・男	目白病院 (急外)	H29. 10. 13	転倒／顔面裂傷	縫 4 針→帰宅
入・男	多摩総合医セン (急外)	H29. 1. 4	転倒／後頭部裂傷	縫合 5 針→帰宅
入・男	公立昭和病院 (急外)	H29. 3. 20	転倒／顔面裂傷	縫合 9 針→帰宅
入・男	信愛病院	H30. 2. 5	発熱／インフルエンザ (A)	イナビル→治癒
入・男	信愛病院	H30. 2. 6	発熱／インフルエンザ (B)	タミフル→治癒
入・男	信愛病院	H30. 2. 6	発熱／インフルエンザ疑い	イナビル→治癒

5. 入院の状況

<清瀬作業所>

通・入 性別	医療機関名	加療期間	病名.経過	転帰
入・女	富士見病院	H29. 6. 2～H29 7. 6	精神的不調／不眠	改善→退院
入・男	山本病院	H29. 5. 2～H29. 5. 9	てんかん発作 (重積発作)	沈静→退院
入・男	久米川病院	H29. 3. 22～H29. 4. 6	転倒による歩行障害	改善→退院
通・女	公立昭和病院	H29. 4. 17～H29. 4. 24	卵巣のう腫 (卵巣全摘)	治癒→退院

<セルフ清瀬> なし

<汽車の家作業所> なし

6. 健康診断

(1) 春期健康診断

①日時 H29年5月24日(水) 9:00~15:00

※当日欠席者・未受診者なし

②場所 施設内 F棟1FおよびC棟1F

③受診人数 108名 (職員29名 利用者79名)

④内容 身長、体重、視力、聴力、血液検査、検尿、内科診察
胸部レントゲン間接撮影、心電図(35歳以上)

⑤担当 信愛病院、医師(1)、放射線技師(1)、検査技師(2)、看護師(2)
事務員(2) 施設職員(7)

⑥ 総合結果 (113名) 所見あり人数 (名)

異常なし	1
要注意	6
要再検	6
要観察	6
要治療	36

尿蛋白	7
尿糖	1
血糖	2
聴力1000	24
聴力4000	15
メタボリック	40

疾病別の内訳

(名)

疾病分類	要注意	要観察	要治療(継続含)	計
高血圧症	10	5	19	34
心疾患	13	4	3	20
肝疾患	5	0	3	8
高脂血症	0	26	7	33
貧血	0	6	10	16
低血圧症	0	0	0	0
胸部疾患	0	1	0	1
糖尿病	0	0	9	9
腎疾患	2	0	3	5
体重管理	39	7(低体重)	0	46
その他	20	16	41	87
聴力所見	20	16	0	36
合計	132	81	95	295

※尿潜血 9名

【備考】ダブリ判定あり

(2) 秋期所内健康診断

①日時 平成29年11月22日(水) 9:00~12:00

- ②場所 施設内F棟1F会議室
- ③受診人数 100名（利用者80名・職員20名）
- ④内容 身体測定 血圧測定 視力検査を行い 検尿は施行せず
- ⑤結果 特に判定せず実測値のまま看護師から各自に配布する

（3）歯科健康診断

- ①日時 平成29年6月22日（木）
- ②場所 施設内F棟1F（会議室）
- ③受診対象者・利用者のみ 89名中（通所：77名、入所：12名）
- ④内容 歯科健診と歯科衛生士に依るブラッシング指導の実施
- ⑤担当 清瀬市内、かとうデンタルケアクリニックの加藤 淳医師
- ⑥結果 対象者89名 受診者82名 未受診者7名

前年度健診後の受診状況	26名（前年の要治療者43名） 歯科医院受診率≒60%
今年度の要治療者	45名
予防処置のみの者	37名

健診後、口腔内の健康についての意識が向上し、定期健診や治療の受診者は63%あった。

7. 定期所内診察 嘱託医（信愛病院 桑名医師）により毎月第2火曜日の午後実施

- ・対象者 入所者、通所者のローテイトに依り毎回10～12名程度と希望者
- ・内容 定期健診のデータに基づく説明と指導、診察、質疑応答

8. 定期血圧・体重測定 健康診断の月以外の毎月下旬ごろ各グループ別に実施。

- ・対象者 利用者全員
- ・内容 測定後、実測値の結果を渡す

[第1事業課]

第1事業課は、今年度、生活介護20名、就労継続事業B型33名という利用者構成でスタートし、年度末には生活介護2名減、就労継続事業B型1名増となった。2つのフロアーに分かれて授産作業を中心に支援を行った。

作業は、製箱・製袋作業、ネジ袋詰作業、ダイレクトメール関連作業など一般企業からの下請け作業が中心となっている。

製箱作業は受注量が多く昨年同様総売上高の6割強を占めている。利用者にとっては同種の作業を継続的に行い、慣れていることから、効率的に作業量をあげることに繋がっている。また、日々の訓練、支援に取組みやすい作業種にもなっている。

お中元・お歳暮など各業者からの受注が集中する繁忙期は、全てを受けきれない場合もあ

り、業者と相談、調整しながら、また施設内の協力を受けてクリアーした。

今年度の総売上高としては、昨年比1割増という結果となった。受注内容や作業方法を考慮して取組んだことも一因かと思われる。

公園清掃は、清瀬市から受託している事業であるが、知的障害の利用者を中心に近隣公園のゴミや落ち葉集め等の清掃を定期的に行っている。また、アドプトプログラム（清瀬市まち美化プログラム）に基づいて、中央公園の清掃を定期的に行った。

[第2事業課]

年度当初の利用者数は生活介護9名、就労継続支援B型15名、計24名でスタートした。2名の入所者と各1名の退所者と所内異動があり年度末人員は24名となっている。

作業種目は、ダイレクトメールの封入と宅配便の梱包発送を中心に事業を展開してきた。

今年度は、宅配便の発送費の値上げや梱包資材の高騰などにより様々な影響を受けた一年であった。

ダイレクトメール関連は受ける作業が多点封入やパターン数のある案件が多く、工程を細分化することや帳合機を有効に活用することでミス無く対応にあたってきた。

宅配便発送作業に関しては東京ビックサイト等、展示会の出展社向けの梱包を中心に展開してきた。スタッフの関わりが大きいのが、比較的簡易なダイレクトメール作業も一括して受注できることで多くの利用者が係われる作業の提供ができた。施設契約によるダイレクトメール発送の受注増も売り上げへとつながった。

関連する施設とは短納期の作業や発送数の多い案件など、受注調整する中で協力し、対応した。また、関連団体として日本セルフセンターからの宅配発送を受注した。

利用者動向では、年齢による体力面の低下がみられるが、一人ひとりの特性を生かしつつ作業ラインを作り対応にあたった。

[第3事業課]

今年度はB型から移行した1名が4月から利用開始し、就労移行支援3名、就労継続B型10名の利用者構成でスタートした。

年度中、就労移行支援において3名が新規に利用を開始した。

就労移行支援1年目の利用者は個々の適性を把握し職業能力を向上させるための支援を、2年目の利用者は実際の就労に向けた支援に力を入れた。また就労継続支援B型は利用者に就労の場を提供し、知識と作業能力を向上させるための訓練を行った。

就労支援においては会社見学や合同面接会などに参加し、1名が採用試験に応募したが、採用には結びつかなかった。

昨年度以前の就職者は清瀬市障害者就労支援センターやハローワークと連携しながら定着支援を継続し、就労状況の安定に努めた。

また新規利用者の募集を促進するために就労移行支援事業専用のパンフレットを作成し、就労支援センターやハローワークに配布した。

作業内容についてはダイレクトメール関連作業を中心に、軽印刷やパソコン操作、清掃な

どの訓練を行った。作業訓練以外では履歴書や職務経歴書の作成、面接練習、書字練習などを実施した。

[特定相談支援事業]

清瀬市在住者と法人内事業所の利用者を中心に計画相談を継続して行ってきた。モニタリングの時期や計画作成の時期を各市区町村と調整を図りながら進めているが、モニタリングや計画作成時期が集中してしまう傾向が続いているため、新規案件が受けられない時期が出ている。

清瀬市自立支援協議会の相談支援事業所連絡会に参加し、清瀬市や他相談支援事業所との情報交換や勉強会を継続して行っている。困難事例案件の相談や情報交換等を通して市内相談支援事業所との関係を深めることができた。

平成29年度の障害福祉サービス等利用計画利用数は83名、そのうち計画作成数49件、モニタリング報告書作成数90件、計画相談終了者数は7名であった。

[清瀬市障害者就労支援センター]

開所11年目は、学校・就労移行支援事業所からの相談が多くみられ就労支援の登録が9名、定着支援（在職中）の登録が2名あり、年度末の総登録者が202名となった。

支援については、引き継ぎ利用者の定着支援と長期就労中の方への生活支援を中心に行った。

就労前準備については、センター内で軽作業、事務、清掃、運動訓練等を行い就労に備えた。また、利用者、関係機関からの依頼により復職のための訓練・支援を行った。

就職活動支援については、情報提供や面接会、職場実習のための支援を重点的に行った。今年度の採用者は、新規14名、転職・再就労2名で合計16名がハローワーク、関係機関とのチーム支援（障害者求人）による就職となった。

定着支援については、職場の状況と家庭内の様子を確認し事業所訪問を行った。また、登録者の方で倒産や事業縮小による解雇はみられなかった。

関係機関との連携については、多摩地区の就労支援センターや障害者職業センターとは日常的に情報交換をし、しごと財団、就労移行支援事業所等とは雇用連絡会、意見交換会で積極的に情報交換を行った。

生活面においては、一人暮らしや健康面についての相談が多く関係機関や障害福祉課等との連携を取り支援を行った。また、就労継続のための通院の付き添いや買い物の同行等も行った。

年間事業日誌

- 29. 4/05 ウェルビー航空公園駅前センター来所（相談）
- 06 株式会社ヤマザキ物流所沢センター訪問（就労支援）
- 08 茶話会
- 14 どんぐり来所（相談）
- 17 ウェルビー池袋センター来所（情報交換）

- 1 8 株式会社 J R 東日本リテールネット来所 (相談)
- 2 6 ファーム竹丘 1 訪問 (ケース支援)
- 5 / 0 9 東ソー株式会社訪問 (復職支援)
- 〃 障害福祉課訪問 (就労支援センター説明会)
- 1 0 リゾートトラスト株式会社訪問 (就労支援)
- 2 9 清瀬特別支援学校連絡会
- 3 0 しごと財団来所 (情報交換)
- 3 1 りたりこワークス大塚来所 (相談)
- 6 / 0 1 株式会社エイジェックフレンドリー訪問 (就労支援)
- 0 7 おなかスッキリエクササイズ
- 2 0 平成 2 9 年度第 1 回東京都障害者就労支援事業関係機関意見交換会
- 2 2 平成 2 9 年度第 1 回障害者就職面接会同行 (東京体育館メインアリーナ)
- 2 7 マザアス来所 (情報交換)
- 2 8 汽車の家作業所訪問 (見学同行)
- 3 0 多摩地域障害者就労支援事業連絡会 (任意の会)
- 7 / 0 1 オリックス業務支援株式会社創立 1 0 周年式典
- 0 5 清瀬市精神保健福祉担当者連絡会
- 1 0 ひだまりの里訪問 (相談)
- 2 0 清瀬市地域自立支援協議会
- 2 2 茶話会
- 2 4 ジョブセンター川越来所 (情報交換)
- 2 5 障害者雇用連絡会議 (ハローワーク三鷹主催)
- 2 8 清瀬市地域自立支援協議会
- 8 / 0 2 南大沢学園来所 (見学、情報交換)
- 〃 水元小合学園来所 (見学、情報交換)
- 0 9 りたりこワークス所沢来所 (相談)
- 1 6 狭山市役所来所 (相談)
- 1 7 就労移行支援事業所アロハ来所 (情報交換)
- 1 8 多摩地域障害者就労支援事業連絡会 (任意の会)
- 2 1 大滝チャレンジド訪問 (就労支援)
- 2 4 ハローワーク情報室来所 (情報交換)
- 9 / 0 1 障害福祉課来所 (ケース支援)
- 1 2 ジョブアシストいんくる来所 (相談、情報交換)
- 2 9 株式会社みのり来所 (相談)
- 1 0 / 0 5 多摩総合医療センター訪問 (復職支援)
- 1 3 多摩地域障害者就労支援事業連絡会 (任意の会)
- 〃 清瀬市精神保健福祉担当者連絡会
- 1 8 村山苑福祉事業センター来所 (相談)

- 2 8 セントラル警備保障株式会社訪問 (就労支援)
- 3 0 障害福祉課来所 (打ち合わせ)
- 1 1 / 0 7 ユニレックス株式会社訪問 (定着支援)
- 1 0 障がい者の就労を考えるつどい 2017 参加
- 1 3 清瀬市地域自立支援協議会
- 1 6 東京チャレンジオフィス訪問 (職場実習支援)
- 2 1 西多摩地区障害者雇用・就労支援シンポジウム参加
- 2 5 日帰りイベント実施 ()
- 2 9 東ソー株式会社来所 (復職支援)
- 1 2 / 0 4 「障害者週間」パネル展示
- 0 7 スマイルアーク来所 (情報交換)
- 1 4 社会生活サポートセンターこみっと来所 (相談)
- 1 6 年末連絡会
- 1 8 ジョッゴ株式会社訪問 (就労支援)
- 2 1 ワークショップブルーベリー来所 (情報交換)
- 2 2 多摩地域障害者就労支援事業連絡会 (任意の会)
- 3 0 . 1 / 1 1 健康センター訪問 (ケース支援)
- 1 8 T o d a y 来所 (情報交換)
- 2 3 清瀬市地域自立支援協議会
- 2 6 都立工芸高等学校来所 (相談)
- 3 0 清瀬市地域自立支援協議会
- 3 1 教育庁来所 (相談)
- 〃 都立稔ヶ丘高等学校来所 (相談)
- 2 / 0 7 株式会社アークライト訪問 (就労支援)
- 2 1 清瀬市地域自立支援協議会
- 2 3 平成 29 年度第 2 回東京都障害者就労支援事業関係機関意見交換会
- 〃 住商ウエルサポート株式会社訪問 (就労支援)
- 〃 所沢みらい図来所 (情報交換)
- 2 6 障害者雇用連絡会議 (ハローワーク三鷹主催)
- 3 / 0 8 就労定着支援事業説明会
- 1 5 埼玉福祉・保育専門学校来所 (相談)
- 1 6 多摩地域障害者就労支援事業連絡会 (任意の会)
- 〃 就労シンポジウム「社会で再び働く」を考える (国立市主催)
- 1 9 永福学園来所 (相談)
- 〃 国立職業リハビリテーションセンター来所 (相談)
- 2 2 都立小平特別支援学校来所 (相談)
- 2 3 都立清瀬特別支援学校来所 (相談)

以 上